

frontline vol.25

宇宙からの視点で考える地球, 生命, 文明の未来04
21世紀の知の地平をひらくアストロバイオロジー
松井 孝典・竹内 薫

開拓者たちの系譜 3

原子力新時代へ10
日立原子力に生き続ける「自主技術へのこだわり」
魚住 弘人

特集 知的創造社会を実現していくITイノベーション

一家一言

環境問題に挑戦する知的創造17
月尾 嘉男

technotalk

ITを変える, ITで変える。持続可能な社会をめざすグリーンIT18
松野 泰也・谷 光清・郷 博・香田 克也

overview

知的創造社会に向けたサービスプラットフォームコンセプトHarmonious Computingの進化21
Harmonious Computing for Intellectual Creation
藤井 啓明・伊藤 雅樹・秋沢 充・香田 克也

グリーンITによるCO₂排出削減と効果評価手法「SI-LCA」26
Reduction of CO₂ Emission by Green IT and Effect Evaluation
西 隆之・谷 光清・濱塚 康宏・田所 秀之

ビジネスSaaSでグローバルな企業活動を支援するB to B ビジネスメディアサービス「TWX-21」の取り組み30
B to B Business Media Services TWX-21 Oriented to "Business SaaS" Supporting Global Company Activities
柴田 智久・古賀 信人・森岡 俊行・鈴木 康行

Message from the Planner

「コンピュータ」と呼ぶITシステムが登場し、「情報化社会」という言葉が使われ始めてすでに何十年になるでしょう。使い古された言葉ながら、いまだにその流れは衰えることを知りません。しかし近年、新たなITの潮流が確実に始まっているように感じます。サーバ技術とネットワーク技術の発達は今までは比べものにならないほどの膨大な情報を処理することを可能としており、「情報爆発」という言葉さえ使われる時代になっているのです。

このような時代においてITに求められることは、あふれる情報をいかに活用するかということです。膨大な情報、言い換えれば膨大な「知」を有効活用し、それらを組み合わせる大きな価値へと変えていくような、来るべき知的創造社会を支えていくことが、今の時代のITに託された使命であるとも言えるでしょう。

ITは高速な情報処理を強みとして社会生活を便利に、快適にしてくれるものでした。現在では、ネットワークの発達やユビキタス機器の浸透によって、社会のさまざまな場面で情報の受発信を担いながら、安全や安心といった価値までも

社会にもたらしてくれるようになっていきます。

しかし、そのような知的創造社会に向けた価値を生み出す一方で、ITを取り巻く幾つかの課題も明らかになってきています。

情報爆発に伴うIT設備の急増が、消費電力量や発熱といった面で地球環境に与える影響が無視できなくなっているのです。次代を持続可能な社会としていくため、地球環境への配慮という観点でITに何ができるか、ITベンダーが先頭に立って考えるべき時期に来ています。

私たち日立グループは、コンピュータの黎明期から今日に至るまで、総合エレクトロニクス企業として常に最先端の技術を取り込みながら、サーバ、ネットワーク、ストレージなどのIT機器から、ITシステム全体のトータルソリューションやITサービスまで、広い事業領域にわたってITを提供し続けています。

その中から本特集では、私たち日立グループがITにどう向き合い、どういう方向へと進もうとしているかを幾つかの視点でご紹介します。

変貌する金融機関のビジネスモデルを支える次世代金融ソリューション「NEXTCAP」 NEXTCAP: Sophisticated Financial Solution Supporting Everchanging FSIs' Business Models 井上 進一郎・岩邊 泰典・山野 竜治・藤井 薫晴	36
サービス指向アーキテクチャ適用を成功に導くシステム構築アプローチ System Integration Approach for Successful Implementation of Service-oriented Architecture 秋沢 充・岩淵 史彦・前田 博之・南治 昌幸	42
ITIL Version3に対応した日立グループのITマネジメントソリューション IT Management Life Cycle Solution by Hitachi 米井 達哉・米本 修司・島田 正俊・遠藤 晴彦・大賀 和彦	48
ミューチップ応用ソリューション 東京都北区新中央図書館と小田急電鉄株式会社における導入事例 References of μ -Chip System Implementation 服部 隆一・西川 良太・鹿兒嶋 健太・米澤 広明	52
企業や行政機関における指静脈認証の最新事例 Latest Case of Finger Vein Authentication in Enterprise and Administrative Body 原 英一・村上 秀一・吉田 達也・榎崎 真介	56
ITシステムの価値創造を支える日立グループの仮想化技術 Hitachi's Virtualization Technology Supporting Value Creation of IT Systems 松村 真一・清水 泰雅・印南 雅隆	60
情報爆発時代の到来に向けた大量高速データ処理技術への取り組み Vision and Activities for Massive and High Speed Data Processing Technologies toward Information Explosion Era 森 有一・角谷 有司・西澤 格・馬場 恒彦	66
professional report uVALUEを実現する実業とITの融合 Convergence of Real World and IT to Realize uVALUE 福永 泰	70

座談会「technotalk」では、地球環境保全のためにITで何が
できるかという視点から、IT自身がどうあるべきかという
キーワードとして「グリーンIT」をひもときます。

「overview」では、「知」の利活用の促進をめざして進化を続
ける日立製作所のサービスプラットフォームコンセプト
Harmonious Computingをご紹介します。

続く各論文では、日立のグリーンITへの取り組み、また、
ビジネスSaaS(Software as a Service), SOA(Service-oriented
Architecture), ITマネジメントなどの企業IT基盤に必要なソ
リューションへの取り組み、さらに、グリーンITを実現する
キーテクノロジーの一つでもある仮想化技術への取り組みを
ご紹介します。そして、安全・安心を実現するキーテクノロ
ジーとして日立のRFID(Radio-frequency Identification)タグで
ある「ミューチップ」や、指静脈認証技術の事例をご紹介します。
最後に、氾濫(はんらん)する情報を高速に処理
するデータ処理技術の研究状況を解説しています。

最後に、本特集を通じて日立のITをご理解いただくととも
に、日立のITがこれからも広く社会のお役に立てば幸いです。



特集
「知的創造社会を実現していくITイノベーション」監修
日立製作所 情報・通信グループ
経営戦略室 事業戦略本部 担当本部長(プラットフォーム戦略担当)
兼 HC(Harmonious Computing)統括部 部長
香田 克也

特集

知的創造社会を実現していく ITイノベーション

1990年代、ピーター・ドラッカーやアルビン・トフラーらは、来たる21世紀には知識こそが経済活動における唯一の資源となり、競争力の源泉となると論じた。今日、グローバル経済の激しい競争の中で、知識は正に経営資源として位置づけられ始めている。有形、無形さまざまな知識という資源の中から、求めるものを取り出し、融合させ、新たな価値を創造していく。そのためには知識を活用する「知」が求められる。

ひとりひとりが「知」を発揮していくうえで、社会の基盤、企業の基盤としてのITの革新は欠かせない。最新の技術と、市場の動向を取り入れたITソリューションは、今日の社会や企業が抱えるさまざまな課題に応え、知的生産性を向上させる。そして、知識や情報を柔軟に連携させ、知的資源からイノベーションを創出する基盤こそがITである。

「知」が「知」を生み、価値を生む、知的創造社会へ。日立グループはITの革新に挑み続ける。

日立評論

HITACHI HYORON

7月号特集監修

北野 昌宏
香田 克也

企画委員

委員長 武田 英次
委員 大田黒 俊夫
" 武田 晴夫
" 中村 斉
" 小野 浩二
" 中尾 俊次
" 小野 保夫
" 大島 信幸
" 渡辺 克行
" 石井 潤市
" 大野 浩市
" 藤田 寿仁
" 及川 喜弘
" 小高 仁
" 土井 秀明
" 谷口 素也
" 井上 晃
" 水原 登
" 望月 明
" 荻原 淳

次号予告

情報制御ソリューション

日立評論 第90巻第7号

発行日 2008年7月1日
発行 日立評論社
東京都千代田区外神田一丁目18番13号
〒101-8608 電話 (03) 3258-1111 (大代)
編集兼発行人 荻原 淳
印刷 ㊤日立インターメディックス株式会社
定価 1部735円 (本体700円) 送料別
取次店 株式会社オーム社
東京都千代田区神田錦町三丁目1番地
〒101-8460 電話 (03) 3233-0641 (代)
振替口座 00160-8-20018

本誌掲載の論文はインターネットでご覧いただけます。
日立評論 <http://www.hitachihyoron.com/>
HITACHI REVIEW (英文) <http://www.hitachi.com/rev/>
本誌に関する個人情報の取り扱いについて
<http://www.hitachihyoron.com/privacy/>
本誌に関するお問い合わせ
E-mail : kikanshi.senden.rw@hitachi.com

本誌に記載している会社名・製品名などは、それぞれの会社の商標または登録商標です。

© 2008 Hitachi Hyoronsha, Printed in Japan (禁無断転載) XZ-090-07